

グローバル教育新聞 第4号

大分県立大分豊府高等学校（教科統括） 発行： 令和2年11月18日（水）

第1回留学フェア開催



10/17(土)に大分県教育センターで行われた第1回留学フェアに、1,2年生10名が参加しました。

最初に、ビジネス書対象2020大賞受賞作『FACTFULNESS』を翻訳した関美和さんの講演を聞きました。

人間が持つ十の本能と思いを捨てて、世界をありのままに見ることについて伝える講演でした。

- ①分断本能： 世界は2つに分断されているという思い込み
→ 真ん中にいる人が多い
 - ②ネガティブ本能： ネガティブなことに強く反応する傾向がある
 - ③直線本能： 物事が直線的に増減するという思い込み
 - ④恐怖本能： 危険ではないことを恐ろしいと考えてしまう傾向
 - ⑤過大視本能： 目の前の数字（こと・もの）が一番重要だという思い込み
 - ⑥パターン（ステレオタイプ）化本能： 1つの例がすべてに当てはまるという思い込み
 - ⑦宿命本能： すべてはあらかじめ決まっていて、変わらないという思い込み
 - ⑧単純化本能： 世界は1つの切り口で理解できるという思い込み
 - ⑨犯人捜し本能： 誰かを責めれば物事は解決するという思い込み
→ うまくいかない時、犯人ではなくシステム（仕組み）を疑うこと
 - ⑩焦り本能： 今すぐ手を打たないと大変なことになるという思い込み
- 講演後、2年7組加島那奈さんが、「今日の講演で、自分の中にある無意識の思

い込みに気づけました。事実を見て判断していきたいです。」と出席者代表として、お礼の挨拶を行いました。

また、2年2組西田さんと2年7組辰野さんが、昨年度の留学経験について、スライドを使って発表しました。

第2回グローバル人材育成成塾が終わりました

11月14日（土）に、第2回グローバル人材育成成塾が行われ、2年生は教育センター、1年生は本校でオンライン参加しました。講師と、教育センター、県内の各高校をZOOMでオンライン接続して、講演を聞いたり、協議したりしました。慶應義塾大学総合政策学部准教授 琴坂将広氏へ積極的に質問したり、グループ代表に選出されて発表したりと、本校からの参加者が活躍していました。



以下は、主な感想です。

- ・高校生が、身近な取組から、大きな政策に広げていくという高度な思考をしていることに驚いた。
- ・自分の好きなことについて、誰よりも詳しくなること、謙虚でいることを意識したい。
- ・第1回よりも、具体的な発表をする人が多くなり、面白かった。
- ・自分には思いつかないアイデアで、視野が広がった。
- ・起業には興味がなかったが、講演を終えて、社会貢献につながる起業にかかわってみたいと思った。
- ・他校の生徒と互いの意見を交換することができて、良かった。将来はリーダーとして頑張りたい。
- ・何のとりえもない自分が何者かになれるのだということ、これからの行動の原動力になる講演だった。
- ・他の意見を聞いて、自分の価値観が変わった。